



2021年10月26日

各位

NSユナイテッド海運株式会社
代表取締役社長 谷水 一雄
(問合せ先) 環境保全推進グループリーダー 藤田 透
電話 03-6895-6610

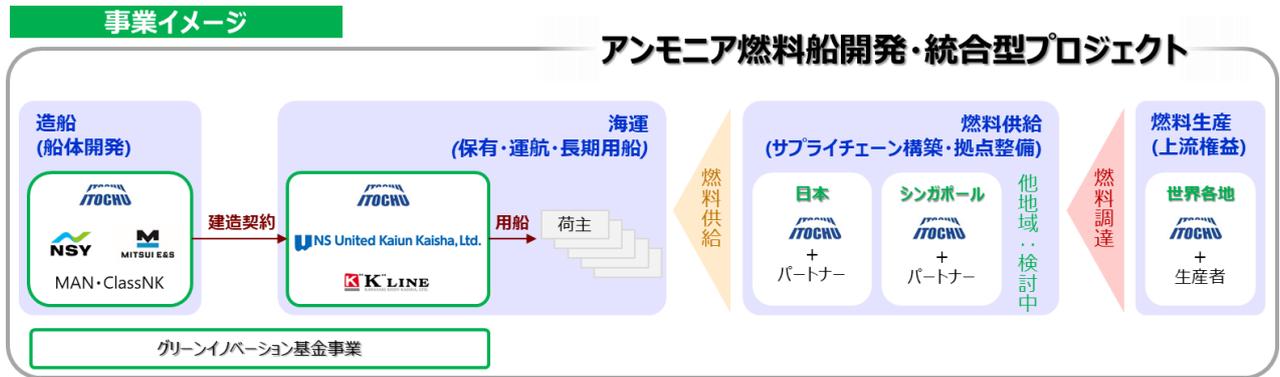
「アンモニア燃料船」の共同プロジェクトがグリーンイノベーション基金事業に採択

NS ユナイテッド海運株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:谷水一雄、以下「当社」)は、伊藤忠商事株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 COO: 石井敬太、以下「伊藤忠商事」)、川崎汽船株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長: 明珍幸一、以下「川崎汽船」)、日本シップヤード株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役 社長:前田明德、以下「日本シップヤード」)、株式会社三井 E&S マシナリー(本社:東京都中央区、代表取締役社長:田中一郎、以下「三井 E&S マシナリー」)の 4 社と共に、このたび、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が公募した事業「グリーンイノベーション基金事業/次世代船舶の開発プロジェクト/アンモニア燃料船の開発」に共同で応募し、採択されましたのでお知らせします。

本プロジェクトは 2028 年までの出来るだけ早期にアンモニア燃料船を日本主導で社会実装し、日本の海事産業がゼロエミ船分野で長期にわたり優位性を維持出来る形を目指し、他国に先駆けて推進システム・船体開発、及び、保有・運航を行うものです。

会社	各社役割
三井 E&S マシナリー	1. アンモニア燃料タンク・燃料供給システムの開発 2. アンモニア焚主機関関連技術開発 3. アンモニア燃料船特有の安全性に関する開発 4. アンモニア燃料船の実証運航
日本シップヤード	1. アンモニア燃料タンクを搭載した船体開発 2. 船内アンモニア燃料ハンドリングシステム 3. 船内安全システム 4. 実船実証による研究開発内容の検証
NS ユナイテッド海運 伊藤忠商事 川崎汽船	アンモニア燃料船の実船実証

当社は、本年6月に立ち上げた「アンモニアに関する協議会」を通じて、アンモニアの船用燃料利用を目指し検討を進めております。今後は、本共同プロジェクトの4社と共に、有望なゼロ・エミッション燃料であるアンモニアを船用燃料として社会実装すべく取り組んでいき、また中期経営計画”FORWARD 2030”で掲げた環境保全への取り組みを通して、持続可能な社会実現に貢献してまいります。



以上